

## 尿検査

理学的性状

色調 黄色

臭気 なし

清濁 透明

化学的性状

検査項目	結果	正常所見	原因疾患
潜血	—	—	炎症、感染、結石、外傷、腫瘍、凝固異常、出血、溶血性疾患、ミオグロビン尿
ケトン体	—	—	糖尿病、飢餓、肝障害
ビリルビン	—	—～+	溶血、胆汁うっ滞
ウロビリノーゲン	—	—	肝炎、肝硬変、溶血性貧血
タンパク質	—	—～+	生理的（発熱、ストレス、運動、発情）、腎前性（免疫グロブリン）、腎性（糸球体腎炎、ファンコーニ症候群）、腎後性（出血、炎症、腫瘍、外傷）
ブドウ糖	—	—	高血糖（内分泌疾患、ストレスや興奮、中毒）、尿細管障害（ファンコーニ症候群、腎性尿糖）
pH	6.0	5.5～7.5	高値（>pH7.5） 食後、尿路感染、アルカローシス 低値（<pH5.5） 飢餓、発熱、蛋白中心の食事、アシドーシス、酸性化物質

尿比重

1.050

分類	犬	猫	意義
十分な濃縮尿	>1.030	>1.035	十分な濃縮尿が生成できる
わずかな濃縮尿	1.013～1.029	1.013～1.034	最近の飲水または輸液によるもの
等張尿	1.008～1.012	1.008～1.012	腎不全
低張尿	1.001～1.007	1.001～1.007	希釈尿を生成できる 副腎皮質機能亢進症、高カルシウム血症、肝疾患、子宮蓄膿症、心因性多飲症、尿崩症

尿沈渣 異常なし

コメント

検査結果に異常は認められませんでした。

## 糞便検査

所見・コメント

検査結果に異常は認められませんでした。